

原稿や~い

国際交流協会わたり

10周年記念誌発行について

— お願いしている原稿をお早めに —

「国際交流協会わたり」では、来年度設立10周年を迎えるにあたり「10周年記念誌」の発行を計画しています。内容は10年を節目として、これまでの活動を総括し記録として残すとともに、さまざまな活動に参加してきた方々の思いを綴る、というもので来年春の総会開催日に発行することをめざしています。

役員および一部の会員の皆様に記念誌の記事をお願いしておりますが、第二次締切を過ぎてもまだ半分くらいしか原稿が集まっておりません。つきましては、まだ執筆されていない方々におかれましては、一刻も早く書いて心の重石を軽くしていただけたらと思います。

ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。
尚、最終締切は12月20日とさせていただきます。



原稿送付先 石田 (e-mail hiroishiday@ybb.ne.jp)

*** 事務局から ***

2010 活動報告

- 6月~7月
外国人のためのパソコン講座 (全4回)
受講生: 8名 (中国、韓国、タイ)
講師: 7名
- 8月28日
世界の料理<イギリス>
講師: ルーク・ハップル (男性)
参加者: 16名
- 10月10日
国際交流まつり
参加国: 21ヶ国 (参加外国人≒80名)
来場者: 約800人

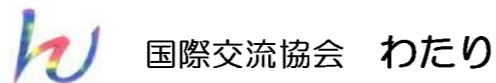
編集後記

国際交流まつりの舞台上でインドネシアの踊りの際、持ってきてもらったCDの音が出なくてスタッフは大あわてでした。CDは、特にコピーしたCDはプレーヤーとの相性があるって音が出ないことがあるということで、今回は3台のプレーヤーを準備していたにもかかわらずどの機種も音が出ない... ダメかとあきらめかけていた時、音響業者の方がたまたま持ってきていたパソコンで音が出ました。出演者から渡されたものはCDではなく別の音楽媒体(VCD)だったので。やれやれでした。(石田)

- 10月28日
日本語講座受講生へのインタビュー
「東北型他文化共生の現状」について
東北大院生による調査に協力
- 11月9日
国際理解出前講座<ロシアの紹介>
鹿島保育所
講師: 高橋エレオノーラ
- 11月18日
地域在住外国人の法律などに関する研修会
講師: 司法書士
対象: 日本語講座受講生、ほか
- 11月
18号会報発行

活動予定

- 12月
日本在住外国人のための日本語検定試験
国際理解出前講座



事務局 亘理町役場企画課 TEL 0223-34-0505
事務局 八巻 幸子 TEL 0223-32-2747
ホームページ <http://www.soma.or.jp/~sendai/kokusai>

2010 Nov. 第18号



Rin



国際交流協会 わたり 会報

特集 2010 国際交流まつり in わたり

第10回目の節目を迎えた「2010国際交流まつりinわたり」が10月10日(日)、21の国と地域の外国人を招いて盛大に開催されました。

今回は10回記念としてプログラムの最後に抽選会を行いました。例年にも増して舞台内容が盛りだくさんだったことやブースで来場者と外国人のコミュニケーションをはかる企画を充実したことに加え、この抽選会により多くの方々に会場に長い時間留まっていたいただき大成功の「10回記念まつり」となりました。



観客を魅了した 各国のダンスの数々

- インドネシアのダンス (上)
- ブラジルのダンス (サンパ右)
- 新疆ウイグル自治区のダンス (右下)



各国ブースのひとコマから

亘理の人たちは 外国人にとっても温かく親切ですね

ホンジュラスのTechy さんからのメッセージ



機会があればまた参加
したいです

I enjoyed being part of the Festival.
If I had time, I would have liked to join again.
I hope I can visit Watari before I leave Japan.
Watari people are very gentle and warm
hearted with foreigners.

まつりに参加できて楽しかったです。機会があれば、また参加したいです。日本を去る前に、もう一度亘理に行ければいいなと思っています。亘理の人たちは、外国人にとっても温かく親切ですね。



イランの国についてのクイズ
に挑戦している女の子



イランの Amin さんからのメッセージ

Thank you for giving me the opportunity of presenting my country to Japanese and enjoying learning about the other countries. I found the event quite interesting.



自分の国の文化紹介の機会を与えて
いただき感謝です

日本の皆さんに、私の国を紹介できる機会を与えていただきありがとうございます。他の国のことも学べて、楽しかったです。とても興味深いイベントだと思います。

ごみ分別の大変さを考慮し氷などは使用せず、アイスボックスで事前に冷やしておくだけだったので、お客様から冷えていない等の問題が出てくるのではないかと心配しましたが、「氷はないか」との問合せが2件あっただけで大きな問題とならず安心しております。

今回、マンゴー、ミックス、オレンジ、ピーチの4種類を販売しましたが、マンゴーの売れ行きが好調でしたので、来年は販売数量を調整していきたいと思っております。

◆交流コーナー担当/宍戸のり子◆

初めて参加しました。国家間でいろいろありますが、このような交流を続けることはとても大事だと実感しました。楽しく語り合い、相手を理解しあい、美味しいものを食べれば、人間一人一人はどこの国も変わらないなと思いました。

運営の方では、舞台と各コーナーの催しが重なり、ちょっと人集めが大変かなとも思いました。このような会を続けていかれることを希望します。

交流
コー
ナー

ジュニアリーダーの感想

周りにはいろんな国の 人々でいっぱい

□遠藤佳奈恵 (高2)

クイズラリーのちらし配りと景品交換をしました。景品が充実していて、子供たちは綿あめとどちらにしようか迷っていました。

□野地有里紗 (高2)

今日は子供の遊び補助を担当したのですが、予想以上にたくさんの人が来てとても楽しく、気がついたら子供たちに遊んでもらっているような状態でした。

外国の方ともたくさんお話する事ができ、まさに“国際交流まつり”というタイトルにふさわしい体験が出来ました。外国食も食べてみました。初めての料理でしたが、口に合い美味しかったです。来年もまた来られたらいいなと思います。今日は本当に楽しかったです。

□丸子夕夏 (中2)

景品を渡す係りだったのですが、思っていたよりも人がたくさん来て驚きました。来年もできれば来たいと思います。

□渡辺聖香 (中2)

子供の遊びのコーナーを担当しました。ここではダンスをしたりして子供たちと楽しく遊びました。このまつりに来るのは初めてだったけどとてもいい経験になりました。

□菊地 風 (中1)

私は子供遊びコーナーを担当しました。初めて参加してみると、周りにはいろんな国の人々でいっぱいでした。すごく忙しくて大変だったけど、いろんな国の人たちと仲良くなれてよかったです。またやりたいと思いました。



珈 琲 タイム

ある喫茶店の壁にこんな落書きがしてあった。題「創(きず)から」:「傷つくことから気づく。気づくことから築いてゆく。築く過程で絆ができる。創の裂けめから新しい我が生まれて命がだんだん立ってゆく。」▼なんとなく気になる落書きだったので手帳にメモしておいた。特に「築く過程で絆ができる」というところが気に入っている。▼さて話は大きく変わって、日本人すべてが世界の人々と絆を作ることができればいいと夢のようなことを考えたりすることがある。しかし、生まれた環境も文化もまるで違う世界の人々と強い絆を築くのは、地球上から核兵器をなくすより難しいかもしれない。それでも尚、国際交流を実践する人々が少しでも絆ができればと全国各地で活動を行っている。▼「国際交流協会わたり」も、特に地元で生活する外国人の支援をしながら、ささやかではあるが世界の人々と絆を築く努力をしている。「国際交流まつり」もその一環ではないだろうか。今年参加してくれたホンジュラスからの留学生が来年もまた亘理に来たいと言ってくれた。▼参加してくれた留学生が、亘理での思い出を作ってくれた国に帰っていったら、日本の中では小さな町である亘理を知っている外国人が世界中に散らばっていくことになる。そんな小さな絆づくりの橋渡しならぬ船渡しを「国際交流協会わたり」がしている。「わたりに船」と・・・。

スタッフから届いた「国際交流まつり」の感想

世界を・・・目と口で体験できた貴重な機会

◆桜井理仁：綿あめ担当◆

綿菓子の味は苺、メロン、それからぶどうが売れました。食欲の秋には甘いものも食べなくなる人もいると思う。

◆武田暁：受付担当◆

アジア、ヨーロッパ、中南米の21の国と地域からたくさんの方々が参加され、これほど彩り豊かな交流まつりが催された事は大きな驚きでもあり、喜びでもありました。ステージで華やかに舞うサンバチームやファッションショー、そして各国のブースで提供されたそれぞれのお国の味……。目と口で世界を体験できる機会

は貴重であり、今まで遠くに感じていた国々が一気に身近に思えるようになりました。また、和太鼓演奏、日本舞踊、お茶席を通じて日本文化に改めて触れた事は、ともすれば忘れがちな日本の伝統文化の崇高性を再認識することができました。まるでカレイドスコープ（万華鏡）のような素適な一日を過ごさせていただきましたこと、感謝申し上げます。

◆佐藤真之：飲み物担当（企業ボラ）◆

今年度は目標300杯に対し、好天にも恵まれたこともあり、結果319杯と目標を達成できた事は非常にうれしく思っております。終了後の

★「世界の文字で名前を書いてもらおう」という企画、とても良かった★

西欧などのアルファベット以外の文字文化を持つ国や地域、たとえばタイ、ミャンマー、新疆ウィグルの文字で自分の名前を書いてもらっている入場者の皆さん。



国際理解出前講座



マトリョーシカ

マトリョーシカにびっくり

今回はロシア出身の美しいエレオノーラさんを講師に迎え鹿島保育所に伺いました。

子供たちは、次々と出てくるマトリョーシカの人形に驚いたり、チッスイ（時計）と言うロープを使ってのゲームや、みんなで輪になっての踊りを楽しんだ後、きらびやかな衣装で踊るエレオノーラさんのベリーダンスには、子供達も大拍手！最後に、綺麗な金色のコインのついたストールを子供達は頭や肩に掛けて貰い、嬉々としてエレオノーラさんと記念写真におさまりました。



タイのアナワットさんからのメッセージ

学生を含めた地域のボランティアの皆さんが、まつりを盛り立てているのだと思います

For me your festival is the first time I saw an event like "to write your name in a different language". That was so great!!! Even Watari town is quite far from Sendai city but, you are kindly provided a bus and lunch box for us.

The festival was held in the hall so u don't need to worry about wheather. Finally, the local volunteer such as students make good festival environment.

”世界の文字で名前を書いてもらおう”ということをしているイベントはこの祭りが初めてで、とても良かったと思います。

亙理は仙台から遠いのですが、親切に、私達のためにバス送迎やお弁当を用意してもらいました。室内で開催されているので、天気心配ありませんでした。学生のような地域ボランティアの方々のおかげで、いい環境でおまつりができるのだと思います。





ウイグルの踊り

ディリヌル・イリシャットさんからのメッセージ

今度の祭りはとても素晴らしかったです。国際文化交流で各国の友だちを作ったり、一緒に面白いゲームしました。また来年チャンスがあればぜひ参加したいと思います。

互理国際祭りのスタッフの皆さんたちお疲れさまでした、ありがとうございました。また来年もよろしくお願ひ致します。

まつり
10回目を飾る
華やか



西崎流師範・西崎仙紀路(せんきろ)さんの外国にも負けないすばらしい日本舞踊

これまで和太鼓を除いて日本の伝統芸能を披露する機会がありませんでしたが、10回目ようやく実現しました。今後も世界の民族のひとつとして日本の伝統芸能を紹介していきたいと思っています。



フィリピンのバンブーダンスにトライ

のにふさわしい
な舞台

- 舞台プログラム
- ・フィリピンのバンブーダンス
 - ・イランの楽器演奏
 - ・新疆ウイグルのダンス
 - ・日本舞踊
 - ・ファッションショー
 - ・ブラジルサンバ
 - ・インドネシアのダンス
 - ・和太鼓の演奏と体験
 - ・10回記念大抽選会



みんなドキドキの抽選会



イランの楽器演奏

サジャードさんからのメッセージ

私達も、みなさんと楽しい時間を過ごすことができました。イベントは興味深くて、楽しかったです。



インドネシアはバリ島のダンス・・・これは有名ですね。影がインドネシアのワヤンクリット(影絵人形)のようです。



これも定番の外国人による和太鼓挑戦

まつりの定番となった
世界のファッションショー

舞台の演目の中で一番華やかとなる世界のファッションショー、今回は12ヶ国の参加がありました。特にインドネシアは子供3人だけの参加があり、リハーサルでは恥ずかしくてなかなかうまくできませんでしたが、本番ではしっかりとモデルウォークができてとてもかわいらしかったです。



出演者が会場の観客を引っ張り出して一緒に踊る演出で盛り上がりました。

男性観客の目を釘付けにしたブラジルサンバ

